

10月の新刊

10月13日(土)貸し出し開始

【一般図書】

にゃん！ 鈴江藩江戸屋敷見聞帳	あさの あつこ	三万石の鈴江藩、江戸の上屋敷に奉公を始めた呉服商の娘、お糸。しかし仕える正室の珠子には猫の化身疑惑が！？さらに屋敷の中は権謀術数が飛び交い、何やら不穏な空気が…。
火のないところに煙は	芦沢 央	「神楽坂を舞台に怪談を書きませんか」。突然の依頼に、かつての凄惨な体験が作家の脳裏に浮かぶ。解けない謎、救えなかった友人、そこから逃げ出した自分…。戦慄の暗黒ミステリ。
彼方の友へ	伊吹 有喜	老人施設でひとりまどろむ佐倉波津子のもとに70余年の歳月をかけて届けられた「乙女の友・昭和13年新年号附録」。昭和初期から現在へ。雑誌の附録に秘められた想いとは…。
骨を吊う	宇佐美 まこと	骨格標本が発掘された、という地元の新聞記事がすべての始まりだった。30年前、小学生だった男女5人の記憶が、そして人生が、震え始める。
四十歳、未婚出産	垣谷 美雨	40歳を目の前にして思わぬ妊娠に揺れる、旅行代理店勤務の優子。お腹の子の父親である28歳のイケメン部下…言うのか、言わないのか。産むのか、産まないのか。全ての女性への応援小説。
絵金、闇を塗る	木下 昌輝	独自の美を追究した絵金は、見る者を妖しく魅了する作品を描いた。その絵に魅入られ、人生を左右された男たち…。絵金のおそろべき芸術の力と、底知れぬ人物像が浮かび上がる。
泥濘(ぬかるみ)	黒川 博行	老人ホームにオレオレ詐欺。老人を食い物にする警察官OBグループを、桑原と二宮の疫病神コンビが挑む。しかし二宮は拉致され桑原は銃を受け心肺停止に。絶体絶命の2人を待つ運命は？
人間に向いてない	黒澤 いづみ	第57回メフィスト賞受賞作。ある日突然発症し、人間を異形の姿へと変貌させる病「異性変異症候群」。あなたの子供が虫に変わり果てたら…それでも子供を愛せますか？
罪人が祈るとき	小林 由香	自殺を決意した少年と、息子を自殺で亡くした父親…。同じ空を見上げたとき、ふたりはなにを祈るのだろうか。涙なくしては読めない感動のラスト！
ファーストラブ	島本 理生	臨床心理士の真壁由紀は、父親を刺殺した女子大生・聖山環菜を題材としたノンフィクションの執筆を依頼される…。「家族」という名の迷宮を描く長編小説。
三千円の使い方	原田 ひ香	突然の入院、離婚、介護費用。心配ごととは数あれど、前を向いて生きていたい。女の人生、どう貯めて、どう使う？70代、50代、30代、20代の御厨家の3代にわたる女性たちの「節約」ストーリー
アノニム	原田 マハ	無名の天才高校生とジャクソン・ポロック。2つの才能の出会いが、世界を変える1枚の絵を生み出した。痛快華麗なアート・エンターティメント開幕！
十三階の女	吉川 英梨	警察庁の公安秘密組織「十三階」、任務と愛に揺れる刑事・黒江律子。テロリストを愛して、女さえも武器にして、それでも私は国家を守る。女性作家にしか描けない公安警察小説。

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理10月号」「ゆうゆう10月号増刊」は閲覧できます。

なお、11月新刊貸出日(11月10日)から貸出いたします

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。